

平成29年4月19日

上ノ国町議会議長

石澤 一 明 様

氏 名 若 狭 大 四 郎



平成28年度政務活動費に係る収支報告について

上ノ国町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成28年度政務活動費収支報告書を提出します。

## 政務活動報告書

### 1 政務活動名

- (1) カキ養殖事業の調査研究
- (2) ギンザケ養殖事業の調査研究
- (3) 歴史文化遺産などの保全及び展示公開の調査研究

### 2 政務活動内容

#### (1) カキ養殖事業の概要について

平成28年10月20日午前9時から、新潟県佐渡市の加茂湖漁業協同組合で、伊藤隆一組合長より加茂湖でのカキの養殖事業について説明を受け、研修視察した。

#### (2) ギンザケの養殖事業の概要について

平成28年10月20日午前11時から、新潟県佐渡市の弓ヶ浜水産佐渡事業所で山本勝所長より前浜沖でのギンザケの養殖事業について説明を受け、研修した。

#### (3) 史跡「佐渡金山」や「トキの森公園」の保全や展示公開について

平成28年10月20日午後2時から視察研修した。

### 3 政務活動成果

#### (1) カキ養殖事業

加茂湖のカキ養殖は、明治35年から始まっています。加茂湖は周囲17km、面積486ha、最大水深8.7mの淡水湖です。水の流れも悪く、ポンプで海から海水を入れています。

カキの養殖はいかだ方式で、三重県や宮城県から種子を買っており、3月に種付けして、11月から3月に収穫する1年物であります。



注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載す

(例～○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

組合員は60名で、半数が農業との兼業とのことです。

漁獲量は119トン（平成27年度）で、そのほとんどが県内で消費されているとのことです。養殖はいかだ方式で、現在も農地からの排水の流入による富栄養化などをなくすために、自然にあわせたヨシ原をつくっております。1年物が出来きますが、へい死や付着物のため安定した出荷ができないリスクを回避するため、現在までいろいろな事業を行ってきたそうです。佐渡島の反対側にある真野湾では、はえ縄方式でカキの養殖を行っており、上ノ国町においても、港湾などで養殖ができるのではないかと思います。

## (2) ギンザケ養殖事業

弓ヶ浜水産(株)の銀ザケ養殖については、2013年12月に佐渡事業所を設立しており、生産は12月に北海道やカナダからサケの卵を購入し、1月に孵化して、淡水で小魚に育成した後、9月に新潟県や福島県、長野県で育成します。11月から12月初旬に佐渡島の両津湾にある生簀（いけす）で養殖し、翌年の5月以降に出荷します。漁獲量は生簀10基分1,000トン进行計画しているとのことです。



佐渡市は、本社のある鳥取県堺港市より海水温の上昇が遅く、出荷時期が約1か月遅くなるため、佐渡サーモンの供給期間が長くなったそうです。生簀は新開発の給餌システムで、自動給餌しており、水温や給餌を水中カメラで事務所などでモニターできるとのことです。

カキやギンザケの養殖事業は、日本海で行われており、漁港や静穏海域で行えると思います。

## (3) 史跡「佐渡金山」や「トキの森公園」の保全や展示公開について

佐渡金山やトキの森公園は周囲の環境整備もされ、保全状況も良く、展示にもいろいろ工夫がされており、世界遺産の指定を目指して市民運動として盛り上げています。

本町は、歴史や文化遺産が多いので、保全や展示公開施設の整備をすべきと思います。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。